



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月29日

上場会社名 東京瓦斯株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 9531 URL <http://www.tokyo-gas.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 広瀬 道明
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部 (氏名) 富田 成己 TEL 03-5400-7736
 連結決算グループマネージャー
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,339,907	△15.2	128,412	126.3	125,378	143.6	78,900	108.8
27年3月期第3四半期	1,580,129	10.1	56,747	△35.4	51,472	△38.1	37,788	△31.5

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 75,756百万円 (89.8%) 27年3月期第3四半期 39,915百万円 (△50.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	32.87	—
27年3月期第3四半期	15.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	2,203,590	1,104,776	49.3
27年3月期	2,257,662	1,087,262	47.4

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 1,086,297百万円 27年3月期 1,069,515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年3月期	—	5.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	6.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,895,000	△17.3	188,000	9.5	181,000	7.6	122,000	27.3	50.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
通期	2,296,000	1,151,000	49.3

(参考) 自己資本 1,132,000百万円

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	2,396,778,295株	27年3月期	2,446,778,295株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	6,679,607株	27年3月期	6,540,207株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	2,400,641,850株	27年3月期3Q	2,450,539,628株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 決算補足説明資料は、当社ホームページにも掲載することとしています。

※ 平成28年3月期の個別業績予想
(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,693,000	△18.7	154,000	22.0	161,000	15.0	102,000	△1.8	42.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	8
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間)	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報)	11
4. 補足情報	12
(1) 四半期個別決算経営成績	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(27年4月～12月)のガス販売量は、新規需要の増等により工業用需要が増加したものの、冬場が高気温であった影響等により給湯及び暖房需要が減少し家庭用需要及び業務用需要が減少したこと等から、前年同四半期比0.2%減の10,833百万m³となりました。原油価格下落影響に伴う原料費調整による売上単価減等があったため、都市ガス売上高は同18.0%減の9,180億円となりました。

この都市ガス売上高の減少に加え、その他エネルギー売上高(電力等)の減少等を受け、連結売上高は同15.2%減の1兆3,399億円となりました。

営業費用については経営効率化の一層の推進を図り、費用の抑制に最大限の努力を重ねてきたことに加え、原油価格下落影響等から都市ガス原材料費が減少したこと、並びにその他エネルギーに関わる費用が減少したこと等により、同20.5%減の1兆2,114億円となりました。

この結果、営業利益は同126.3%増の1,284億円、経常利益は同143.6%増の1,253億円となりました。これに加え、特別損失として海外上流事業等の減損損失191億円を計上し、法人税等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は同108.8%増の789億円となりました。

売上高については都市ガス事業の売上高がその大半を占めているため、事業の性質上気温等の影響により著しい季節的変動があります。

(平成28年3月期第3四半期連結累計期間ガス販売量)

		当第3四半期 連結累計期間 (27.4～27.12)	前第3四半期 連結累計期間 (26.4～26.12)	増減	増減率 (%)	
お客さま件数		千件	11,352	11,209	143	1.3
ガス 販売量	家庭用	m ³	23.46	24.30	△0.84	△3.5
		百万m ³	2,024	2,065	△41	△2.0
	業務用	百万m ³	1,885	1,912	△27	△1.4
	工業用	百万m ³	5,390	5,355	35	0.6
	計	百万m ³	7,275	7,268	7	0.1
	他事業者向け供給	百万m ³	1,534	1,517	17	1.2
	合計	百万m ³	10,833	10,850	△17	△0.2
平均気温		℃	19.6	19.3	0.3	—

(注) ① 家庭用上段数値は、調定1件当たり販売量(m³/件・月)

② 業務用は、商業用、公用及び医療用

③ ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m³

④ 平均気温は、お客さまそれぞれの、ご使用期間(前月の検針日から当月の検針日まで)における気温を平均したもの。なお、平成26年12月2日に「東京」の気温観測地点が大手町から北の丸公園に移転されたことを踏まえ、移転日以前の気温については北の丸公園試験観測データをもとに、各月分の気温を算出。

上記注記は、以後の記載においてすべて同じです。

(為替レート及び原油価格)

	当第3 四半期連結 累計期間	前第3 四半期連結 累計期間	増減		当第3 四半期連結 累計期間	前第3 四半期連結 累計期間	増減
為替レート (円/\$)	121.74	106.73	15.01	原油価格 (\$/bbl)	54.59	102.51	△47.92

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

27年3月期末に比べ、総資産は、設備投資に伴う有形固定資産残高の増加等があったものの、有価証券（譲渡性預金等）残高の減少等により541億円減少し、2兆2,035億円となりました。

純資産は、自己株式の市場買付（338億円）及び剰余金の配当（241億円）等により減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上（789億円）等により増加し、1兆1,047億円となりました。

総資産が減少したことに対し、自己資本（株主資本及びその他の包括利益累計額の合計）は増加した結果、自己資本比率は49.3%と1.9ポイント上昇しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

27年10月30日公表の28年3月期第2四半期決算短信に記載した連結業績予想に対して、前提となる1月以降の経済フレームにつき、直近の市況を反映し、為替レート見通し平均120円/\$については変更していませんが、原油価格見通しを平均55\$/bb1から平均40\$/bb1に変更しています。これにより、通期の為替レート見通しは121.31円/\$、通期の原油価格見通しは50.94\$/bb1となります。

その結果、連結業績予想については、当社及び連結子会社の業績予想の修正により、売上高は10億円減の1兆8,950億円と前回業績予想を下回りますが、営業利益は200億円増の1,880億円、経常利益は190億円増の1,810億円と、それぞれ前回業績予想を上回る見通しです。これに対し、特別損失として海外上流事業等の減損損失を計上すること等から、親会社株主に帰属する当期純利益は1,220億円で、前回業績予想からの変更はありません。

当社の個別業績予想については、同じく27年10月30日公表の28年3月期第2四半期決算短信に記載した個別業績予想に対して、原料費調整による売上単価減等により、売上高は70億円減の1兆6,930億円となる見通しです。一方、経済フレームの見直しに伴う原材料費の減少によりガス粗利が増加すること等により、営業利益は150億円増の1,540億円、経常利益は190億円増の1,610億円と、それぞれ前回業績予想を上回る見通しです。これに対し、特別損失として関係会社投資有価証券評価損を計上すること等から、当期純利益は80億円減の1,020億円と、前回業績予想を下回る見通しです。

①連結決算

[ガス販売量見通し]

			27年度見通し	26年度実績	増減	増減率(%)
ガス 販売量	家庭用	百万m ³	3,453	3,482	△29	△0.8
	業務用	百万m ³	2,703	2,750	△47	△1.7
	工業用	百万m ³	7,293	7,235	58	0.8
	計	百万m ³	9,996	9,984	12	0.1
	他事業者向け供給	百万m ³	2,153	2,074	79	3.8
	合計	百万m ³	15,602	15,541	61	0.4
平均気温		℃	16.3	16.0	0.3	—

[収支見通し]

(単位：億円)

	売上高		営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	都市ガス	都市ガス以外			
27年度見通し	18,950	13,073	1,880	1,810	1,220
26年度実績	22,925	16,409	1,717	1,681	958
増減	△3,975	△3,336	163	129	262
増減率(%)	△17.3	△20.3	9.5	7.6	27.3

(注) 事業間の内部売上高は都市ガス以外の欄で調整しています。

②個別決算

[ガス販売量見通し]

			27年度見通し	26年度実績	増減	増減率 (%)
ガス 販売量	家庭用	百万m ³	3,350	3,377	△27	△0.8
	業務用	百万m ³	2,546	2,591	△45	△1.7
	工業用	百万m ³	7,116	7,053	63	0.9
	計	百万m ³	9,662	9,644	18	0.2
	他事業者向け供給	百万m ³	2,388	2,311	77	3.3
	合計	百万m ³	15,400	15,332	68	0.4

[収支見通し]

(単位：億円)

	売上高			営業利益	経常利益	当期純利益
		ガス	ガス以外			
27年度見通し	16,930	12,710	4,220	1,540	1,610	1,020
26年度実績	20,835	16,043	4,792	1,261	1,400	1,038
増 減	△3,905	△3,333	△572	279	210	△18
増減率(%)	△18.7	△20.8	△11.9	22.0	15.0	△1.8

[為替レート及び原油価格]

	27年度見通し	26年度実績	増減		27年度見通し	26年度実績	増減
為替レート (円/\$)	121.31	109.76	11.55	原油価格 (\$/bbl)	50.94	90.36	△39.42

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率等を乗じて計算しています。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しています。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しています。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しています。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	174,760	181,349
供給設備	479,060	530,683
業務設備	60,525	59,125
その他の設備	326,424	323,866
休止設備	387	374
建設仮勘定	223,821	194,741
有形固定資産合計	1,264,979	1,290,140
無形固定資産		
のれん	503	421
その他無形固定資産	134,937	129,996
無形固定資産合計	135,441	130,418
投資その他の資産		
投資有価証券	199,166	199,120
長期貸付金	16,149	21,758
退職給付に係る資産	5,541	7,162
繰延税金資産	24,731	28,768
その他投資	30,335	29,753
貸倒引当金	△444	△435
投資その他の資産合計	275,480	286,128
固定資産合計	1,675,901	1,706,687
流動資産		
現金及び預金	86,493	97,625
受取手形及び売掛金	250,326	218,074
リース債権及びリース投資資産	26,379	25,103
有価証券	43,010	—
商品及び製品	3,189	3,453
仕掛品	14,046	22,968
原材料及び貯蔵品	71,630	61,190
繰延税金資産	12,637	11,397
その他流動資産	74,632	57,525
貸倒引当金	△584	△435
流動資産合計	581,761	496,903
資産合計	2,257,662	2,203,590

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	312,697	284,997
長期借入金	339,214	365,075
繰延税金負債	11,436	11,569
退職給付に係る負債	75,071	71,988
ガスホルダー修繕引当金	3,421	3,426
保安対策引当金	868	469
器具保証引当金	3,675	3,108
債務保証損失引当金	1,562	1,469
資産除去債務	11,448	10,146
その他固定負債	24,798	23,123
固定負債合計	784,193	775,376
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	58,020	47,444
支払手形及び買掛金	108,948	87,165
短期借入金	18,547	20,197
未払法人税等	43,640	9,869
繰延税金負債	2	70
保安対策引当金	3,839	619
その他流動負債	153,208	158,070
流動負債合計	386,206	323,437
負債合計	1,170,400	1,098,814
純資産の部		
株主資本		
資本金	141,844	141,844
資本剰余金	2,065	2,065
利益剰余金	855,776	877,318
自己株式	△3,715	△4,431
株主資本合計	995,971	1,016,796
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,455	34,486
繰延ヘッジ損益	△1,820	△3,231
為替換算調整勘定	43,071	39,231
退職給付に係る調整累計額	△2,163	△986
その他の包括利益累計額合計	73,543	69,500
非支配株主持分	17,747	18,479
純資産合計	1,087,262	1,104,776
負債純資産合計	2,257,662	2,203,590

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	1,580,129	1,339,907
売上原価	1,194,232	890,183
売上総利益	385,897	449,724
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	279,794	273,422
一般管理費	49,355	47,889
供給販売費及び一般管理費合計	329,149	321,311
営業利益	56,747	128,412
営業外収益		
受取利息	561	456
受取配当金	3,340	1,618
持分法による投資利益	2,374	1,604
雑収入	4,362	6,256
営業外収益合計	10,639	9,936
営業外費用		
支払利息	9,305	8,986
雑支出	6,608	3,984
営業外費用合計	15,914	12,970
経常利益	51,472	125,378
特別利益		
固定資産売却益	5,474	—
投資有価証券売却益	4,868	—
特別利益合計	10,343	—
特別損失		
減損損失	598	19,193
投資有価証券評価損	519	—
特別損失合計	1,118	19,193
税金等調整前四半期純利益	60,697	106,184
法人税等	22,281	26,447
四半期純利益	38,416	79,736
非支配株主に帰属する四半期純利益	627	836
親会社株主に帰属する四半期純利益	37,788	78,900

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	38,416	79,736
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,155	91
繰延ヘッジ損益	△259	△1,589
為替換算調整勘定	△1,536	△2,176
退職給付に係る調整額	△1,681	1,133
持分法適用会社に対する持分相当額	820	△1,439
その他の包括利益合計	1,498	△3,980
四半期包括利益	39,915	75,756
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,303	74,857
非支配株主に係る四半期包括利益	612	898

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

①自己株式の取得

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得のための市場買付を以下のとおり実施しました。

なお、平成27年7月14日までの買付をもって、平成27年4月28日開催の取締役会において決議した自己株式の取得について、取得を終了しました。

- ・買付期間 平成27年5月8日から平成27年7月14日まで(約定ベース)
- ・買付株式数 50,000千株
- ・買付総額 33,833百万円
- ・買付方法 東京証券取引所における指定金外信託による市場買付

②自己株式の消却

当社は、平成27年7月30日に開催した取締役会において、会社法第178条の規定に基づき自己株式を消却することを決議し、以下のとおり実施しました。

- ・消却する株式の種類 当社普通株式
- ・消却する株式の数 50,000千株(消却前の発行済株式の総数に対する割合2.04%)
- ・消却実施日 平成27年8月17日

(セグメント情報)

(報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	都市ガス	器具及び ガス工事	その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	1,077,101	130,253	290,030	7,719	1,505,105	75,024	1,580,129	—	1,580,129
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	42,492	10,160	4,907	11,664	69,224	79,037	148,262	△148,262	—
計	1,119,594	140,413	294,937	19,384	1,574,329	154,061	1,728,391	△148,262	1,580,129
セグメント利益	50,542	799	18,761	3,988	74,092	13,204	87,297	△30,549	56,747

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、情報処理サービス事業、船舶事業、クレジット・リース事業、海外事業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△30,549百万円には、セグメント間取引消去876百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△31,426百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	都市ガス	器具及び ガス工事	その他 エネルギー	不動産	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	884,337	140,289	245,230	7,186	1,277,044	62,863	1,339,907	—	1,339,907
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	33,709	9,577	3,961	11,752	59,001	77,559	136,560	△136,560	—
計	918,047	149,867	249,191	18,939	1,336,045	140,422	1,476,468	△136,560	1,339,907
セグメント利益	119,317	5,705	24,089	4,131	153,244	8,383	161,627	△33,215	128,412

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、情報処理サービス事業、船舶事業、クレジット・リース事業、海外事業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△33,215百万円には、セグメント間取引消去△513百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△32,701百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

4. 補足情報

(1) 四半期個別決算経営成績

(平成28年3月期第3四半期累計期間ガス販売量)

			当第3四半期 累計期間 (27.4～27.12)	前第3四半期 累計期間 (26.4～26.12)	増減	増減率 (%)	
お客さま件数		千件	11,045	10,906	139	1.3	
ガス 販売量	家庭用	m ³	23.36	24.20	△0.84	△3.5	
		百万m ³	1,962	2,001	△39	△2.0	
	業務用	百万m ³	1,777	1,804	△27	△1.5	
		工業用	百万m ³	5,260	5,224	36	0.7
	計		百万m ³	7,038	7,028	10	0.1
	他事業者向け供給		百万m ³	1,697	1,682	15	0.9
	合計		百万m ³	10,697	10,711	△14	△0.1
平均気温		℃	19.6	19.3	0.3	—	

(平成28年3月期第3四半期累計期間収支実績)

(単位：億円)

収益					費用						
			対前第3 四半期累計 期間増減	増減率 (%)				対前第3 四半期累計 期間増減	増減率 (%)		
製品売上	ガス売上	8,939	△2,008	△18.3	営業費	売上原価	5,286	△2,608	△33.0		
		272				△5	△1.7	受注工事	274	△4	△1.4
		916				83	10.0	器具販売等	822	31	4.0
その他 売上	附帯事業	1,728	△543	△23.9	その他 費用	附帯事業	1,589	△569	△26.4		
		計	2,917	△465		△13.7	計	2,686	△541	△16.8	
総売上高		11,856	△2,473	△17.3	総費用		10,842	△3,219	△22.9		
					営業利益		1,013	745	277.4		
営業外収益		148	△49	△25.0	営業外費用		103	△34	△24.8		
					経常利益		1,057	730	222.5		
特別利益		—	△61	△100.0	特別損失		248	243	—		
					四半期純利益		607	332	120.0		

(注) ① 売上原価の中の原材料費は5,075億円(対前第3四半期累計期間△2,610億円、△34.0%)です。

② 営業外費用の支払利息等は79億円(対前第3四半期累計期間△1億円、△1.1%)です。

以上